

研究名：院内における新型コロナウイルス感染症の発生と二次感染に関する後ろ向き観察研究

1．研究の目的

2020年初頭から繰り返し新型コロナウイルス感染症が流行しています。新型コロナウイルスが街中で流行すると、病院に入院中の患者さんの中で新型コロナウイルス感染症を発症する方も増えてきます。病院の大部屋の中にいる患者さんが新型コロナウイルス感染症を発症した際に、同じ部屋にいる方に伝染る場合と伝染らない場合があり、どれくらいの頻度で伝染るのか、どういった要素があると伝染りやすいのかを明らかにするために今回研究を行うこととなりました。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて（西暦で）2020年1月～2024年1月までに新型コロナウイルス感染症と診断された方、入院中に新型コロナウイルス感染症と診断された方と同室されていた方

研究期間：倫理審査委員会承認後～（西暦で）2025年1月

研究方法：当センターに入院中で新型コロナウイルス感染症と診断された方と、その患者さんと同じお部屋にいた患者さんを調べ、同じお部屋にいた患者さんの中でその後新型コロナウイルス感染症を発症したかどうかについて、カルテを振り返って調べます。

3．研究に用いる情報の種類

病歴、血液検査データ、新型コロナウイルス検査データ、病室の位置、治療内容 等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る個人情報については、解析前に除いた状態にし、その後に解析を行うため、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2024年5月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 感染症科 幾瀬 樹（担当者氏名）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7035）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 感染症科 幾瀬 樹（責任者氏名）